



学会ホームページ <http://jasce.jp>

052号(2019年9月26日)

目次

- 全国大会情報
- 学会新体制
- 学会設立15周年記念出版事業
『日本の協同学習』の会員配布
- 『協同と教育』への投稿募集中
- 学会ワークショップ
- 開催報告
- 今後の予定
- 各地の研究会・勉強会

全国大会情報

来る10月26・27日(25日はプレ大会)、高知大学にて日本協同教育学会第16回大会を開催します。記念講演の山崎亮氏に加えて、中村文子氏(ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社)の特別ワークショップも決定しました。多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております。詳細

学会設立15周年記念出版事業『日本の協同学習』の会員配布

JASCE NEWS 47号でお知らせした上記の事業、今年度の高知大会開催には間に合うめどが立ちました。350ページを超えるハードカバーの立派な本になります。

本書は会員への無料配布を予定しています。47号では2018年度会員を対象にするとお知らせしましたが、刊行が遅れたため、実情に合わせるべく配布対象について理事会で再検討いたしました。その結果、配布対象者は、本年9月末日までに会員としての承認を受け、かつ、2019年度までの会費

スケジュールなどの最新情報は大会Webサイトに随時アップされます。ご確認くださいませ。なお、事前の参加お申込と参加費の受付につきまして10月10日が締切となっております。会場での混雑を避けるためにも、できるだけ事前の参加申込・振込をお願いします。(大会情報:<https://jasce.jp/conf.php>)

大会テーマ

地域と学校を支え育てる協働の私たち協働のすがた

記念講演

期日:10月27日 13:00～14:30
講師:山崎亮氏(株式会社studio-L)
演題:地域と学校の協働について
—わかっちゃいるけどやめられない—

大会スケジュール

○プレ大会 2019年10月25日(金)

高知大学地域協働学部
12:30～受付、各クラスの教室に移動
13:10～クラスごとの概要説明、出発
○大会1日目 2019年10月26日(土)
10:00～12:00 セッション1
13:00～13:45 開会式・総会
14:00～17:00 セッション2
17:30～19:30 情報交換会
○大会2日目 2019年10月27日(日)
09:00～12:00 セッション3
13:00～14:30 記念講演
14:40～15:00 閉会式

第16回大会実行委員長 俣野秀典

学会新体制

理事(15名)

- 舟生日出男(創価大学)
- 石山信幸(久留米市立南筑高等学校)
- 甲原定房(山口県立大学)
- 水野正朗(東海学園大学)
- 中西良文(三重大学)
- 西口利文(大阪産業大学)
- 野上俊一(中村学園大学)
- 緒方 巧(梅花女子大学)
- 関田一彦(創価大学)
- 鹿内信善(天使大学)
- 須藤 文(久留米大学)
- 高旗浩志(岡山大学)
- 和田珠実(中部大学)
- 涌井 恵(国立特別支援教育総合研究所)
- 安永 悟(久留米大学)

を本年9月20日までに納入済の方としました。

上記の要件を満たした会員のうち、今年度の高知大会に参加される方には受付会場でお渡しし、参加されなかった方には郵送します。住所変更がある方は、学会ホームページ「会員情報変更フォーム」より変更の手続きをしてください。



JASCE

会長 安永 悟
副会長 高旗浩志
事務局長 関田一彦

『協同と教育』への投稿募集中

『協同と教育』への投稿を随時受け付けています。論文の投稿に締め切りはありません。投稿受理から査読を経て採択が決定されるまでに通常数ヶ月を要します。これまでのところ、12月末までに査読が終了し掲載が決定した論文は3月に刊行予定の「協同と教育」に掲載されております。

編集委員会では学会機関誌『協同と教育』第15号(2020年3月発行予定)に向けての積極的な投稿をお待ちしております。

学会ワークショップ開催報告 <ベーシック>

8月17日(土)～18日(日)【主催】

会場：比治山大学(広島市)6号館06203教室

講師：安永 悟・須藤 文

昨年からは開始した比治山大学でのベーシックは今年で2回目となりました。お盆明けという日程設定が功を奏したか、参加者は昨年度より大



幅に増え34名となりました。そこにはマスターコースの受講者や比治山大学の関係者も含まれていました。最近の傾向として看護教員の参加が多い傾向は変わりませんでしたが、看護以外の小中高大からの参加者がバランス良く含まれており、学校種別の交流も行うことができました。

地域別にみれば、東京、千葉、神奈川など遠方からの参加者もいました。特徴的であったのが鳥取県の中学校と高校から8名の参加があったことです。鳥取県はこれまでも協同学習に対する関心が高く、全県で取り組んでいるという印象を持っていましたが、今回参加者が多かったこととも関係していると思いました。それ以外に大阪、奈良、岡山、広島、山口などからの参加者がありました。

なお、参加者のうち5名が今日までに学会に新たに入学していただきました。このことより今回のベーシック研修が一定の評価を得たと考えています。(須藤 文)

8月24日(土)～25日(日)【公認】

会場：南山大学(名古屋市)D棟

講師：和田珠実・石田裕久

8月24日(土)、25日(日)の両日、南山大学人間関係研究センター主催の協同学習ワークショップ(ベーシック)が開催されました。参加者は32名。参加された方々からは、「さまざまな職種の方々と触れ合い、今までとは違った視点で学びについて考えることができた」「今までクラス運営で行き詰まっていた部分があったが、今回の講座で解消された」「自



分が相手の成長を考える中で、自分にも成長があると知れた」「『主体的に学ぶ』ということが少しくリアになった」などの感想が寄せられました。(石田裕久)

8月31日(土)～9月1日(日)【主催】

会場：学校法人湘央学園浦添看護学校(沖縄県浦添市)2階演習室

講師：安永 悟・須藤 文

浦添看護学校の知念榮子先生ならびに大阪梅花女子大学の緒方巧先生のご尽力により、沖縄県で初めてベーシックを開催することができました。まずはお二人の先生に心より感謝申し上げます。



JASCE

参加者は、マスターコースの受講生等3名を含む26名でした。参加者の大半は沖縄の看護学校または大学に勤務する看護教員の皆さんでした。沖縄にある5つの看護学校では2年前から緒方先生のご指導を受けており、協同学習に関しては一定の理解があり、既に実践されている方も少なからず参加されていました。したがって、ベーシックでありながら参加者の実践経験を前提とした交流も行うことができました。

参加された皆さんには協同学習の幅広さと深さを実感し、協同学習の可能性を高く評価してもらえたのではないかと考えています。お陰さまで、沖縄でも参加者のうち6名が今日までに学会に入会していただきました。

また、大変うれしいことに、来年2020年3月28日(土)～3月29日(日)の二日間、同じ浦添看護学校を会場に、再びベーシックを開催することになりました。今回は、看護関係者に加えて、沖縄の小・中・高・大の先生方にも参加していただけるように広報に力を入れていきたいと思っています。沖縄に知り合いのある方、是非ともお声かけをお願いします。沖縄の教育を協同学習で変えたいという気持ちでいます。是非ともご協力をよろしくお願いいたします。

(須藤 文)

<一日研修>

水谷茂の協同学習実践講座【公認】

8月25日(日)、中京大学名古屋学舎で協同学習実践講座を開催しました。今回は北は北海道、西は鳥取県まで19人の参加がありました。今



模擬授業風景

回の講座で特徴的なことは、1つの高校から7人もの先生が参加されたことです。その中の先生の一人は現在、新指導要領の完全実施に向けて校内で授業改善に取り組んでいます。その中でキーワードになるのが『他者との対話』です。他者との対話を通して自分の学びを深めていくことです。今日の講座の内容は、それができる様々な手法だけではなく、教員の心構えについても学ぶことができました。こうして教員が学び合うことが、生徒の学び合いにつながると実感できた一日でした。」と振り返りに記しておられました。実践講座では模擬授業体験や中学校の社会科の授業DVDを視聴するなどして、参加者同士が協同的に学ぶことができるように心がけました。参加者の振り返りから充実した1日になったことがうかがえました。

(水谷 茂)

学会ワークショップ 今後の予定

(判明分)

<ベーシック>

2020年3月14日(土)～3月15日(日)

【主催】

会場：東海学園大学名古屋キャンパス(名古屋市)

講師：水野正朗

2020年3月28日(土)～29日(日)【主催】

会場：学校法人湘中央学園浦添看護学校(沖縄県浦添市)

講師：安永悟・須藤文

<アドバンス>

11月9日(土)～10日(日)【公認】

会場：南山大学(名古屋市) D棟

講師：長濱文与・石田裕久

※定員になり次第、受付を終了します。
申込み方法、ならびにワークショップの詳細は下記URLをご覧ください。
(<https://jasce.jp/1031workshop.php>)

各地の研究会・勉強会

(北海道地域)

協同で学ぶ授業・学級・学校づくり学習会

◇9月14日(土曜日) 13時より17時、29名の参加者を見て6回目の「協同でつくる学校、学級、授業づくり学習会」を北海道空知管内美瑛市役所会議室にて開催いたしました。本会は当初、北海道空知管内の教育行政、校長、教頭の有志により結成された学習会でしたが、会を重ねるごとに北海道各地より遠路参加する皆さんが多いことから、学習会を「北海道有志の会、協同で学ぶ学習会」と名称を変更いたしました。当日は「協同により人間性を磨き、人を育てる学校づくり」と題して、事例研修

JASCE

などで有意性の高いインシデント・プロセス法を協同の視点に捉え直し、インプットと個人、グループ思考さらにアウトプットを重視し進めました。「学力向上や生徒指導の取り組みは、職場の協同づくりの延長にある」「今日の学習方法を、自校に持ち帰り活用したい」などの意見が、振り返りの場面で多く聞かれました。終了後は、遠路から来られた方を含め和やかに懇親会を行いました。

連絡先：石垣則昭
(北海道医療大学心理科学部
ishigaki7634@dream.bbexcite.jp)



(東北地域) 宮城協同教育を学ぶ会

◇今年度、宮城では授業づくりをテーマに研修を進めています。次回の研修会には、杉江修治先生においていただき、児童・生徒の学びを中心にした授業づくりを参加者全員で考えます。申込み方法等は、後日、学会HP等でお知らせいたします。

日時：11月2日(土) 13:00～16:00

会場：名取市文化会館 会議室
(アクセス <http://bunka.natori.or.jp/access/>)

連絡先：熊谷みち
(宮城協同教育を学ぶ会 事務局
mm.kumagai@gmail.com)

(名古屋・東海地域)

Learning Design Community (静岡県)

◇第18回研修会を8月13日(火) 13時20分より16時30分、静岡県立科学技術高校・第1会議室にて開催しました。15名の参加者とともに「新学習指導要領に向けた授業力向上を図る他教科の視点から学ぶ教材作成・指導法とその評価」をテーマに、①「iPadで深い学びを体験！ー三角形の重心・外心・内心」原徹之介先生(科学技術高校)、②歴史教育に関する高大連携の取り組みから?牧野一高先生(藤枝東定時制)、③「総合的な探究の時間を考えるー地域課題と探究」鈴木映司先生(葦山高校)の三本の発表と、神奈川県・静岡県内各地の教育現場における現状に関する情報交換を行いました。

連絡先：鈴木映司
(静岡県立葦山高等学校教諭
suzukifamilyeiji@yahoo.co.jp)

(大阪地域)

協同学習を用いた看護教育研究会

◇9月27日(金)、久留米大学の安永悟先生をお迎えして学習会を開催します。学生たちが、「深い学び」に着地するグループ学習への仕掛けとして、活動性の高い授業づくりについて学び合う内容になっています。現在、35名の方が参加される予定です。

◇今後の開催予定
場所：グランフロント大阪北館2階 ナレッジキャピタル The Labアクティブスタジオ

時間：19時～21時、日程：9月27日、11月22日、2020年1月24日、3月13日

参加申込先：緒方巧(梅花女子大学 t-ogata@baika.ac.jp)

(岡山・中国方面)

協同学習研究会

◇今年度の開催予定

会場：岡山大学教師教育開発センター東山ランチ(附属学校園のある東山地区です)

(http://www.okayama-u.ac.jp/user/cted/access_higashiyama.html)

日程及び発表者：いずれも土曜日の午後2時～5時30分です。参加希望の照会を1ヶ月前に行います。希望される方は高旗までメールにてご一報ください。

第3回 11月30日 東原猛琉先生(津山市立佐良山小学校)

第4回 2月29日(未定)

連絡先：高旗浩志
(岡山大学教師教育開発センター
takahata@okayama-u.ac.jp)

(福岡・九州方面)

授業づくり研究会

◇第48回目の研究会(10月12日)の準備が整いました。参加希望者は10月7日(月)までに協同教育研究所「結風」のHP(<http://yuikaji.me/wiki.cgi>)から申し込んでください。当日参加も可能です。

◇今後の開催スケジュール
授業づくり研究会：10月12日(土)、12月7日(土)

連絡先：安永悟
(yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp)